

ぎかいの時間



一般質問は、
議会だよりで
掲載しています

コロナウイルス感染症

緊急開催された臨時会

コロナウイルス感染症に伴う補助金などを議決するため、4月・5月と臨時会が開催されました。また6月定例会以後の7月にも開催が予定されるなど必要に応じて議会を招集し議論するという、議会本来の働きが果たされたように思います。

臨時会では一人当たり10万円の特別定額給付金の決定やその他補助に関する予算、児童・生徒が使用するタブレットの購入などが決定されました。

反対討論に立つ

6月議会で提出された一般会計補正予算ですが今回反対の意を示したうえで、反対討論に立ちました。反対した理由は、新しく創設しようとした『東かがわ市新生活様式対応型事業者応援補助金(詳細はQR先)』が十

分な支援にならないのではないかとこの考えからです。売上の減少を問わず、衛生対策から販路拡大に事業継承といった対象範囲が大きなことから、想定している件数を超える可能性、補助の可否を行った際のトラブルなど様々なことが予想されたからです。結果として賛成多数により承認され7月から申請が開始されました。

「苦しいからこそ助かった」という声と同時に、これはいい、これはダメという判断が続いた事から、「お金を出したくないのに形だけ補助すると取り繕ったのか」という厳しい声も予想通り上がってきています。

上限を考えることなく必要だからと出していけば、第2、第3の困難に襲われた時に対応できる余裕も無くなります。今後感染者報告が増加することが予想されるなか、今だけではなく先を見据えた取り組みが実施できると議論していきたいと思えます。

一般質問で話したテーマ

- 3月定例会
 - ・性の多様性を認め合うまち東かがわ市」を目指して
 - ・市ホームページの向上を
- 6月定例会
 - ・観光基本計画の優先度を明確にするにも見直しの必要性について
 - ・新型コロナウイルス感染症への市独自補助の現状と今後について

街頭演説の継続

これからも続けていきます。併せて動画配信でもお伝えしていきます。

- 毎週 月曜日 白鳥地区
- 毎週 火曜日 大内地区
- 毎週 水曜日 引田地区

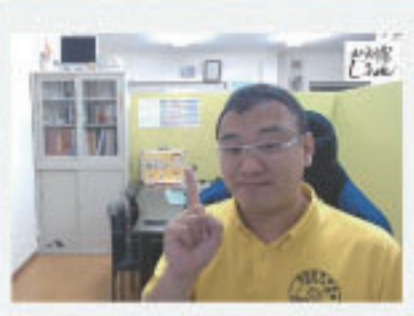


山ロメソッド②

初めての人とうまく話がつかない。そんな悩みを持っている人はいませんか？

何を聞けばいいかわからず沈黙が・・・そんな悩みを解消するメソッドをお話しします。相手の両手を広げた範囲に注目してください。今日身に付けている服や小物など何でもいいんです。もし分からなければ色でも大丈夫。

話すテーマを頭の中で考えて組み立てていくのは慣れないと難しいものです。だから目に見えるものを話しのテーマにしていくことから始めてみてください。それでもうまく話せないという場合は、相手から話しかけてもらいましょう。その為のメソッドはまた次回に書きたいと思えます。



FacebookライブやYoutubeでも不定期ですが動画配信しています。興味のある人はぜひご視聴ください。

2020年2月～3月 大学生インターンシップ受入若者の声を聞きたい。そう思って大学生のインターンシップ受入を始めました。議員とともに過ごす2か月間は私だけでなく、若者の政治への関心を引き出す結果となりました。

インターンシップの経験をまとめた広報紙は、コロナウイルスの関係で集まるのが難しくなり完成に至りませんでした。その後補完を行い、発行はできませんでしたが、サイトで公開しています。



地域に出て学び、学んだことを議員と整理する



次の世代の為に...それを強く感じた2か月でした

笑顔の力でこのまちを変える！
だいちちゃん通信
Shigikai gin Yellow Hoppy mon Daichan-Report

2020.5月臨時会
インターンシップ大学生監修

裏面は、右のQRコード先をご覧ください。

ひなまつりの飾りがされた自由の町を歩いても、東かがわ市役所や子育て支援センターに集まったり、趣味や健康と和食や体験をさせてもらいました。イベントのために住民ひとりひとりが盛り上げていくとするのが温かく感動でした。山口議員はこういう場で住民と会い、声を聞いていました。

1月
動画配信を開始
声と映像で市を紹介していく

5月
しろとり動物園が再開！
ライブ配信で全国に伝える

4月
地元マスクを紹介
地場産業の強さを感じた

6月
玉木雄一郎さんとのネット対談
全国と東かがわ市をつなぐ！

4月
地域の方と登校を見守る
子どもたちに安全な未来を

2020年上半期を振り返って
コロナウイルスにより、全てに変化があった上半期となりました。子どもたちの教育、働き方などにとどまらず、今まで当たり前であったことが出来なくなる。リアルでできない代わりに何が出来るのか。そう考え、この数か月はオンライン学習に取り組み、新しい生活様式を創るための基礎を学びました。

